

## 4 中学校各教科の調査結果の概要及び今後の指導について

### (1) 国 語

#### ア 個々の問題の概要及びその通過率

—評価の観点—  
 話・聞：話す能力・聞く能力  
 書 く：書く能力  
 読 む：読む能力  
 言 語：言語についての知識・理解・技能

学習指導要領の内容	問題番号	出題のねらい	評価の観点	設定通過率(%)	通過率(%)	
A話すこと・聞くこと(1) 1年エ、2年エ	1	一 話の内容(テーマ)を聞き取ることができる。	話・聞	70.0	88.3	
A話すこと・聞くこと(1) 2年ウ		二 話の内容と関係のない資料を選択することができる。	話・聞	70.0	93.2	
A話すこと・聞くこと(1) 1年オ、2年エ		三 自分の考えとの共通点や相違点を整理し、自分の考えをまとめることができる。	話・聞	70.0	59.9	
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(1) 1年ウ(ア)(イ) 2年ウ(ア)(イ)	2	一 (1) 文脈の中で漢字〔優(すぐ)れた〕を正しく読むことができる。 (2) 文脈の中で漢字〔裁(た)つ〕を正しく読むことができる。 (3) 文脈の中で漢字〔質素(しっそ)〕を正しく読むことができる。	言語	65.0	98.3	
			言語	80.0	79.6	
			言語	65.0	94.0	
	二 (1) 文脈の中で漢字〔コッキ(国旗)〕を正しく書くことができる。 (2) 文脈の中で漢字〔ア(浴)びる〕を正しく書くことができる。 (3) 文脈の中で漢字〔センモン(専門)〕を正しく書くことができる。	言語	55.0	57.6		
		言語	70.0	74.2		
		言語	65.0	66.7		
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(1) 1年イ(イ)	三	読みと問の関係について説明することができる。	言語	70.0	71.9	
伝統的な言語文化に関する事項(1) 1年ア(ア) C読むこと(1) 1年ア	3	一 歴史的かなづかい〔いはく〕を現代かなづかい〔いわく〕に直すことができる。	言語	50.0	79.4	
		二 「如何」の意味を【現代語訳】から見つけることができる。	読む	50.0	79.0	
		三 【五十歩百歩】と似た意味の四字熟語を選ぶことができる。	読む	70.0	59.0	
C読むこと(1) 1年ウ	4	一 文章の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解することができる。	読む	60.0	79.2	
C読むこと(1) 1年ウ		二 文章の展開や登場人物などの描写に注意して読み、内容を理解することができる。	読む	60.0	65.0	
C読むこと(1) 2年イ		三	A 登場人物の言動の意味などを考え、内容を理解することができる。 B	読む	60.0	81.9
				読む	50.0	57.3
C読むこと(1) 2年イ		四 登場人物の言動の意味などを考え、内容を理解することができる。	読む	50.0	39.4	
C読むこと(1) 2年ウ		五 文章の表現の仕方について、自分の考えをまとめることができる。	読む	50.0	33.9	
C読むこと(1) 1年ウ	六 文章の構成や展開を捉え、内容を理解することができる。	読む	70.0	66.3		
C読むこと(1) 1年ア	5	一 文脈における指示語の内容を的確に捉えることができる。	読む	60.0	74.1	
C読むこと(1) 1年イ		二 段落相互関係を正しく押さえて読むことができる。	読む	70.0	91.4	
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(1) 2年イ(ウ)		三 文の中の文の成分について考えることができる。	言語	40.0	31.2	
C読むこと(1) 1年イ		四 文章の展開に即して内容を的確に捉えることができる。	読む	40.0	48.1	
C読むこと(1) 1年エ、2年ウ		五	文章の構成や展開、表現の特徴について捉えることができる。	読む	45.0	32.5
				読む	60.0	81.2
C読むこと(1) 1年イ	六	A 文章の中心的な部分と付加的な部分を読み分け、要旨を捉えることができる。 B	読む	40.0	69.7	
B書くこと(2) 1年イウ 2年イウ	6	表の中から情報を読み取り、お礼の文章を書くことができる。	書く	75.0	62.9	

イ 個々の問題の教育事務所管内・地区別通過率

問題番号	問題の内容	設定 通過率	東 青 管 内			西 北 管 内					
				青森市	東郡	五所川原市	つがる市	西・北郡			
1	一	話の内容（テーマ）	70.0	85.3	84.7	96.1	94.7	97.3	86.5	97.4	
	二	資料の選択	70.0	94.3	94.4	93.5	91.9	93.6	90.1	91.3	
	三	自分の考えとの比較に基づく判断	70.0	57.4	56.3	76.0	62.4	63.2	59.5	63.6	
2	一	(1) 〔優（すぐ）れた〕の読み方	65.0	98.2	98.2	98.1	96.8	96.9	97.0	96.6	
		(2) 〔裁（た）つ〕の読み方	80.0	68.5	69.2	55.8	69.1	70.7	67.3	68.7	
		(3) 〔質素（しっそ）〕の読み方	65.0	93.6	93.5	95.5	95.1	94.5	96.1	95.0	
	二	(1) 〔コッキ（国旗）〕の書き方	55.0	54.8	54.3	64.9	53.7	53.7	52.6	54.5	
		(2) 〔ア（浴）びる〕の書き方	70.0	72.5	72.0	81.2	74.9	73.1	84.1	70.9	
		(3) 〔センモン（専門）〕の書き方	65.0	68.1	67.8	74.7	69.9	78.0	71.2	60.2	
	三	読みと間の関係の説明	70.0	69.7	69.5	72.7	69.5	69.2	76.3	65.3	
3	一	〔いはく〕の現代かなづかい	50.0	82.3	82.3	82.5	71.9	70.7	78.1	69.1	
	二	「如何」の意味の抜き出し	50.0	79.4	78.9	86.4	78.5	83.2	77.2	74.3	
	三	〔五十歩百歩〕と似た意味の四字熟語の選択	70.0	58.6	58.9	53.2	60.0	61.0	56.5	61.4	
4	一	文章の展開や登場人物などの描写に即した内容理解	60.0	81.9	81.8	84.4	77.7	77.1	78.7	77.6	
	二	文章の展開や登場人物などの描写に即した内容理解	60.0	65.6	65.7	63.6	67.1	67.9	67.9	65.5	
	三	A	登場人物の言動の意味などからの	60.0	83.4	83.4	84.4	83.5	83.3	82.9	84.0
		B	内容理解	50.0	58.8	58.9	58.4	57.2	58.4	58.0	55.2
	四	登場人物の言動の意味などからの内容理解	50.0	42.8	43.0	39.6	41.7	41.6	41.4	42.0	
	五	文章の表現の仕方についての自分の考えの形成	50.0	28.9	28.4	38.3	33.3	27.5	39.0	35.8	
六	文章の構成や展開からの内容理解	70.0	68.8	68.7	69.5	64.3	65.0	65.8	62.6		
5	一	文脈における指示語の内容の的確な把握	60.0	76.3	76.1	79.2	73.0	73.1	75.1	71.5	
	二	段落相互関係の把握	70.0	92.8	92.9	92.2	90.9	90.8	92.5	89.9	
	三	文の成分の把握	40.0	41.4	41.4	42.2	21.5	20.1	21.3	23.0	
	四	文章の構成や展開からの内容理解	40.0	50.1	49.7	57.8	47.4	46.9	51.4	45.3	
	五	文章の構成や展開、表現の特徴の把握	45.0	30.9	30.8	31.8	34.0	34.1	35.1	33.1	
	六	A	要旨の把握	60.0	82.8	82.7	83.8	83.6	83.9	85.3	82.2
B		40.0		72.0	72.1	69.5	69.7	72.0	69.4	67.3	
6		表の情報を関連させたお礼の文の作成	75.0	62.7	62.0	75.3	59.6	56.8	64.9	59.2	
教 科 全 体			60.0	68.6	68.5	71.5	67.6	68.0	68.6	66.5	

(単位：%)

中 南 管 内					上 北 管 内				下 北 管 内			三 八 管 内			県全体
弘前市	黒石市	平川市	中・南郡		十和田市	三沢市	上北郡		むつ市	下北郡		八戸市	三戸郡		
87.8	89.0	72.7	90.9	96.9	90.1	88.6	96.0	88.2	94.3	95.7	89.4	85.5	83.6	92.2	88.3
91.7	91.4	91.1	93.8	91.5	92.9	96.3	88.8	92.4	92.0	93.0	88.1	94.5	95.1	92.6	93.2
57.4	54.3	49.9	64.8	73.6	65.3	75.1	70.2	55.6	47.1	46.3	50.0	62.9	62.4	64.7	59.9
98.6	98.7	97.8	99.0	98.6	98.9	99.0	98.4	99.1	96.7	97.0	95.6	99.0	99.0	99.1	98.3
82.6	83.6	79.1	87.6	77.3	85.1	89.4	91.5	78.8	84.6	85.6	80.6	87.4	86.3	91.1	79.6
92.5	92.8	90.5	95.4	90.5	93.6	95.5	90.6	93.7	95.8	96.2	94.4	95.0	95.0	95.0	94.0
53.9	55.7	38.2	64.2	53.2	61.7	68.4	60.4	57.4	53.7	54.2	51.9	63.4	63.1	64.4	57.6
73.0	71.7	71.9	79.5	74.2	70.1	72.9	70.2	67.9	69.7	71.1	64.4	80.4	81.3	77.3	74.2
68.1	68.5	61.6	72.6	69.5	58.4	54.8	66.2	57.1	65.0	64.7	66.3	68.9	67.4	74.1	66.7
67.4	70.8	55.7	66.8	66.1	75.8	84.6	75.8	69.5	67.8	66.7	71.9	77.2	77.7	75.3	71.9
81.4	84.0	79.7	78.5	73.6	83.4	86.7	82.6	81.5	64.3	65.9	55.7	79.6	81.4	73.4	79.4
78.3	77.0	81.1	77.2	82.0	78.9	78.9	80.8	78.1	79.1	78.9	80.2	79.4	78.7	82.1	79.0
59.5	61.0	58.5	60.6	53.9	56.2	60.2	53.5	54.5	58.6	60.4	51.9	60.6	62.4	54.7	59.0
76.2	76.9	76.0	74.3	75.3	78.7	78.9	81.2	77.3	74.4	75.8	69.4	81.3	81.6	80.3	79.2
63.6	64.6	59.1	64.8	63.1	65.2	67.7	67.6	62.3	63.6	64.0	61.9	64.9	66.3	60.3	65.0
79.5	80.2	74.1	83.4	78.6	82.3	84.0	81.7	81.4	78.6	79.4	75.6	82.2	82.7	80.5	81.9
54.6	53.8	51.8	57.7	58.3	57.3	60.2	58.2	54.9	55.1	56.0	51.9	58.6	59.2	56.5	57.3
36.3	34.7	27.9	42.3	47.5	39.8	43.4	39.4	37.4	33.5	34.3	30.6	39.1	39.5	37.9	39.4
33.4	32.9	24.2	47.9	31.9	36.7	38.5	43.4	32.2	33.9	33.9	33.8	37.3	37.0	38.2	33.9
65.0	67.8	56.3	62.9	64.4	64.6	64.1	70.0	62.4	61.9	63.9	54.4	68.4	69.1	65.9	66.3
72.9	74.4	63.8	71.3	78.6	74.5	76.9	75.4	72.2	62.9	62.9	63.1	76.1	77.4	71.6	74.1
91.0	92.5	84.4	92.5	90.2	91.7	94.3	90.8	90.2	88.0	89.3	83.1	91.1	91.3	90.5	91.4
27.8	28.8	24.2	28.3	27.1	27.4	37.0	22.4	22.8	18.3	19.2	15.0	34.6	35.6	31.3	31.2
48.4	48.7	38.2	52.4	55.3	45.2	50.1	43.8	42.3	40.9	39.3	46.9	50.1	50.5	48.6	48.1
31.5	31.2	27.0	37.8	31.5	33.3	37.9	32.2	30.4	31.4	32.3	28.1	33.8	34.4	31.7	32.5
80.4	82.6	79.4	82.4	68.8	80.4	87.9	78.5	75.8	73.5	74.2	70.6	81.7	81.6	82.1	81.2
67.9	70.1	62.4	67.1	64.4	69.5	75.9	68.7	65.3	63.5	64.4	60.0	71.0	70.7	71.7	69.7
63.5	63.1	60.2	69.7	63.4	63.4	69.0	58.8	61.5	56.1	50.8	75.8	65.5	67.8	57.3	62.9
67.3	67.9	62.0	70.2	67.8	68.6	72.0	69.2	65.8	64.4	64.8	62.7	70.3	70.6	69.3	68.4

## ウ 内容・領域別結果の概要

内容・領域	問題数 (問)	通過率の高かった 問題(10問)	通過率の低かった 問題(10問)	各内容・領域 の通過率(%)	設定通過率 (%)
話すこと・ 聞くこと	3	1一、1二	1三	80.5	70.0
書くこと	1		6	62.9	75.0
読むこと	15	4一、4三A、 5二、5六A	3三、4三B、 4四、4五、 5四、5五	63.9	55.7
伝統的な言 語文化と国 語の特質に 関する事項	9	2一(1)、2一(2)、 2一(3)、3一	2二(1)、5三	72.6	62.2

内容・領域別にみると、県の平均通過率と比較して、これを上回ったのは「話すこと・聞くこと」である。同程度だったのは「読むこと」・「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」であり、下回ったのは「書くこと」である。

設定通過率と比較すると、上回ったのは「話すこと・聞くこと」・「読むこと」・「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」であり、下回ったのは「書くこと」である。

## エ 評価の観点別結果の概要

評価の観点	問題数 (問)	通過率の高かった 問題(10問)	通過率の低かった 問題(10問)	各観点の 通過率(%)	設定通過率 (%)
話す能力・ 聞く能力	3	1一、1二	1三	80.5	70.0
書く能力	1		6	62.9	75.0
読む能力	15	4一、4三A、 5二、5六A	3三、4三B、 4四、4五、 5四、5五	63.9	55.7
言語につい ての知識・ 理解・技能	9	2一(1)、2一(2)、 2一(3)、3一	2二(1)、5三	72.6	62.2

観点別にみると、県の平均通過率と比較して、これを上回ったのは「話す能力・聞く能力」である。同程度だったのは「読む能力」・「言語についての知識・理解・技能」であり、下回ったのは「書く能力」である。

設定通過率と比較すると、上回ったのは「話す能力・聞く能力」・「読む能力」・「言語についての知識・理解・技能」であり、下回ったのは「書く能力」である。

## オ 個々の問題の主な誤答例とその原因

問題番号	通過率(%)	設定通過率(%)	主な誤答(無答を含む)例 (カッコ内の数字は、抽出した解答全体に占める誤答の割合・%)	
1	三	59.9	70.0	具体的な数値に触れていない(22.5)、理由節が入っていない(18.0)、無答(4.0)、論旨に難あり(3.0)
4	四	39.4	50.0	「転校(引っ越し)してしまう」(17.5)、「転校(引っ越し)したくない」(11.5)、「もう遊べない(会えない)」(10.5)、「来る(来てほしい)」(8.0)、無答(4.0)
	五	33.9	50.0	「二人の気持ち(関係)を表す」(18.5)、無答(17.5)、「仲直りする様子を表す」(7.5)、字数条件を満たさない(5.0)、「タコを表す」(4.0)、「転校を表す」(4.0)
5	三	31.2	40.0	「大きさは」(21.0)、「(ガラス製の小さな)コップ」(16.0)、「てのひらに」(14.5)、「てのひらに収まる(以下文節が続く)」(7.0)、無答(6.5)
	五	32.5	45.0	エ(25.0)、ウ(23.5)、イ(18.0)、無答(3.0)
6		62.9	75.0	条件イに合わない(10.0)、条件ウに合わない(10.0)、無答(6.0)、条件アに合わない(4.5)、表2の解釈違い(3.5)、文末が常体である(1.5)、文のねじれ(1.0)

- 1 三について

誤答の原因として、放送にあった「具体的な数値に触れて」という注意点を聞き逃したため、自分の考えだけを述べてしまっていることが考えられる。
- 4 四について

誤答の原因として、登場人物の行動の意味を、話の展開に即して読み取る力が弱いことが考えられる。特に「描写」(「それきり黙ってしまった」)の効果を踏まえて読む力が不足していることが考えられる。
- 4 五について

誤答の原因として、文章の展開や表現の仕方について自分の考えをもつ力が弱いことが考えられる。特に、書き手の意図について、条件に即して自分の考えをまとめる力が弱いことが考えられる。
- 5 三について

誤答の原因として、「てのひらに～」「大きさは」「～コップ」が同程度に多いことから、修飾・被修飾の関係を適切に捉えられないことが考えられる。また、2文節以上での誤答があることから、文節についての正しい理解が定着していないことも考えられる。
- 5 五について

誤答の原因として、誤答に顕著な偏りがみられないことから、表現の特徴(=文種による特徴)や表現の仕方(=叙述に関わる表現全般)について、文章全体の傾向を分析的に捉え、選択肢と照らし合わせて考える力が不足していることが考えられる。
- 6 について

誤答の原因として、条件を満たしていない解答が多いことから、書く条件を理解しないまま書いてしまっていることが考えられる。

## カ 今後の指導について

内容・領域別にみた課題としては、特に「書くこと」と「読むこと」における更なる指導の充実が挙げられる。そこで、今後の学習指導において、ポイントを絞って指導していくことが大切となるため、以下を参考にして指導してほしい。

### A 「話すこと・聞くこと」の指導について

#### 指導のポイント

- (ア) 相手の発言に注意して聞き、自分の考えをまとめること（1年オ）
  - a 相手意識や目的意識をもって話し合いをさせる。
  - b 何について話し合っているのかを的確に捉えさせて話し合いをさせる。
- (イ) 話の論理的な構成や展開などに注意して聞き、自分の考えと比較すること（2年エ）
  - a 意見を支える根拠を明確にしながら、話の要点を捉えさせる。
  - b 話の要点を捉えながら聞くことを通して、自分の考えと比較して判断させる。

#### 指導例 話し合いをもとに判断する力を高めていく指導

題材名：「学級文庫としてクラスに置くには、どんな本がよいか。」  
～2者の意見を聞いて、判断する～

#### 指導のポイントとの関連

- ・相手、目的、立場等を明確にしながら、話し合いのための原稿を作ろう。（留意点：指導事項を絞るため、教師は予算や冊数等をあらかじめ提示する。）
- ・4人グループでミニ討論会を行おう。（留意点：「司会」「発言者2名」及び「最終的に根拠を明確にしながら判断して意見を述べる係」を決めて行う。）

### B 「書くこと」の指導について

#### 指導のポイント

- (ア) 提示されている材料を分類して整理するとともに、伝えたい事実や事柄について、根拠を明確にして自分の気持ちを書くこと（1年イ、ウ）
  - a 書く目的や意図に応じて集めた材料を取捨選択させる。
  - b 文章の中の自分の気持ちについての根拠が明確であるかを吟味させる。
- (イ) 自分の伝えたい事実や事柄を明確にするるとともに、相手に効果的に伝わるように工夫すること（2年イ、ウ）
  - a 伝えたい事実や事柄を、文章全体のどこに位置付けるかを考えながら書かせる。
  - b 表現しようとする内容に最もふさわしい語句を選ばせること。

#### 指導例

#### 指導のポイントとの関連

「示された条件に合うように書く」ということを繰り返し指導したい。

### C 「読むこと」の指導について

<文学的な文章>

#### 指導のポイント

- (ア) 文章の構成や細部の表現に着目した文章の解釈をすること（2年イ）

- a 情景や人物の描写が、文章全体の雰囲気等とどのような関連があるのかを考えさせる。
  - b 登場人物の言葉や行動が、話の展開や作品全体の中でどのような位置付けにあるのかを捉えさせる。
- (イ) 文章の構成や展開、表現の仕方について自分の考えをもつこと (2年ウ・エ)
- a 文章の構成や展開、表現の仕方について考えさせる際、根拠を明確にさせる。特に、自分の考えを支える段落や部分を挙げさせて発表させる。
  - b 表現の仕方 (文章の種類や、述べ方、描写の仕方、比喩の使い方等) について、書き手の意図や目的、効果などを考えさせる。
  - c 書き手のものの見方や考え方について、自分の知識や経験と関連付けて考えさせ、自分の問題として捉えさせる。

**指導例** 文学的な文章を読む力を高めていく指導

題材名 『『走れメロス』～自分の考えや感想を交流することで、内容の理解に役立てる～』

**指導のポイント (ア) との関連**

- ・本文の中で用いられている表現上の工夫を捉えよう。また、その表現によって、「メロス」の「どんな気持ち」が効果的に表されているかを考えよう。
- ・同様に、他の登場人物の気持ちが読み取れる表現を探してみよう。
- ・登場人物それぞれを比較して、どのような気持ちの変化があったのか、個人でノートにまとめ、その後グループで話し合ってみよう。

**指導のポイント (イ) との関連**

- ・作者である太宰治の意図や目的が分かる表現を捉えたり、断定的な表現だけでなく、婉曲的な表現や象徴的な表現等にも着目して、自分の考えをもとう。
- ・自分が見つけた作者の意図的な表現や目的が分かる表現について、グループで交流しよう。
- ・グループや全体で確認した表現の仕方も含め、根拠を明確にして自分の考えをまとめよう。

<説明的な文章>

**指導のポイント**

(ア) 文章の構成や展開、表現の特徴について、自分の考えをもつこと (1年エ)

- a 文章の組立てを捉えてその構成を理解させるだけでなく、文章を思考の流れに沿って捉えさせ、その展開をつかませる。
- b 表現の特徴 (説明、評論、手紙文、案内文等、文章の種類及び形態による叙述の特徴) を分析的に捉えさせ、その工夫や効果について自分の考えをもたせる。

(イ) 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること (2年ウ)

- a 文章の構成や展開、表現の仕方について自分の考えをまとめさせる際、自分の考えを支える根拠となる段落や部分を挙げさせるなど、根拠を明確にして自分の考えを書かせたり発表させたりする。
- b 表現の仕方 (口語体と文語体、常体と敬体、和文調の文体と漢文調の文体などの文章類型、簡潔な述べ方や丁寧な述べ方、断定的な述べ方や婉曲的な述べ方、中心的な部分と付加的な部分との関係、事実と意見との関係など) について、書き手の目的や意図、効果などを考えさせる。

### 指導例 説明的な文章を分析する力を高めていく指導

題材名 『説明的な文章を分析してみよう』～文章を俯瞰して読む～

#### 指導のポイントとの関連

文章全体を分析的に捉えさせる手立てとして、その視点を生徒自身にもたせることが必要である。そこで、小学校での既習（はじめ・中・終わりといった構成など）と関連付けながら、捉えさせたい書き手の表現の意図や工夫に即した視点を記載したチェックシートを準備し、分析させる学習を設定することにより、文章全体を俯瞰して分析的に読む力を高めさせたい。

★チェックシート「説明的な文章を分析してみよう」(例)	
分析の視点	分析結果(例)
①文章の種類（記録・説明・評論・宣伝・記事・ナレーションなど）	記録
②文章の全体の構成（頭括型・尾括型・総括型など）	頭括型
③話題提示の工夫	適切
④問題提起の明確さ	明確でない
⑤根拠となる事例・事実の確かさ（客観性、一般性、図表の活用など）	客観性がある
⑥主張の分かりやすさ、表現の工夫	適切
⑦接続語句の使い方	適切
⑧文末表現や言い回しの工夫、特徴	断定が多い
⑨文や段落の長さ	短い文が多い
⑩引用の使い方	「 」を付けて引用している

・チェックシートをもとに、気付いたことや自分の表現に生かしたいことなど、意見を交流しよう。また、文章の構成や表現を工夫して、本文をよりよく書き換えよう。

#### キ まとめ

内容・領域別では、話すこと・聞くことの「話の内容」・「資料の選択」、読むことの「段落相互の関係」、また言語事項の「読み」や「書き」において指導の成果が認められる。しかし、「文章を分析的に捉えること」や「文章から自分の考えを形成すること」では不十分な点が認められる。

そこで、今後の指導においても基礎的・基本的な知識や技能の習得を一層図るとともに、その力を活用して課題を探究できる国語の能力を付けることが大切である。具体的には、説明的な文章や文学的な文章の解釈に留まることなく、文章全体の構成や展開等を分析的に捉える力を付けることや、非連続テキストも活用しながら読み取ったことをもとに自分の考えをまとめる力を付けることが望まれる。また指導の際には、「個→グループ→全体→個」という学習形態の中での討議や討論を通し、生徒一人一人の国語の力が高まるようにすることに留意することが大切である。